

商店街番号:

来街者番号:

大阪府商店街等モデル創出普及事業に関する来街者アンケートへのご協力をお願い



委託元:大阪府商工労働部中小企業支援室商業・サービス産業課

(受託事業者:本事業事務局(大阪府商店街振興組合連合会・株式会社産経アドス共同企業体))

本事業では、商店街での新しい生活様式(ニューノーマル)に沿ったICT活用やバイローカルの「モデル創出」と、セミナー、事例集、商店街レポートなどの特設HPでの情報発信の2つの取組みを行っております。本事業の効果測定のため、来街者向けのアンケート調査を実施いたします。今後の大阪府の事業の参考とさせていただきますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本事業
特設サイト
はコチラ→



Q1:ご回答者様の基本的な情報をお教えてください。

①性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> 無回答
②年代	<input type="checkbox"/> 10代以下(19歳以下) <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代
	<input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代以上(60歳以上) <input type="checkbox"/> 無回答
③商店街利用頻度	<input type="checkbox"/> いつも利用している <input type="checkbox"/> たまに利用している <input type="checkbox"/> あまり利用していない

Q2 昨年1年間(令和2年)と今年1年間(令和3年)の商店街への来街頻度について、当てはまるものを1つ選んでください。

1. 増えた 2. やや増えた 3. 変わっていない 4. やや減った 5. 減った

Q3 大阪府では、今年度「みんなでおおさか」をスローガンに、新しい生活様式(ニューノーマル)に沿ったICT活用や地域内経済を循環させるバイローカルの「モデル創出」に取り組むとともに、その「成果の普及」のための事業を実施しております。本事業について、当てはまるものを1つ選んでください。

- 1 評価する 2 どちらかといえば評価する 3 どちらかといえば評価しない 4 評価しない

大阪府の事業

1. 別紙リーフレットの「ICT活用」や「バイローカル」を参照
2. 当該商店街におけるモデル創出事業の成果を参照

Q4 あなたが商店街に来る目的について、当てはまるものを選んでください。(複数回答可)

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1. 買い物 | 2. 病院等の生活に必要な施設の利用 |
| 3. 知り合いとの交流 | 4. イベント等への参加 |

Q5 商店街に来たくなるためにはどうすればよいと思いますか。ご意見があれば記載ください。

※※※※※質問は以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。※※※※※